

## 自己申告によるCOI報告書 (論文・学会等発表者用)

著者(発表者)名: \_\_\_\_\_

演題名: \_\_\_\_\_

【筆頭著者および発表責任者について、投稿時から遡って過去1年間以内での発表内容に係る企業・組織または団体との利益相反状態を記載】

項 目	(該当する方に○)
① 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額 (1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載)	有 ・ 無 (有の場合は下記内容を企業・団体ごとに記載) 企業・団体名: 役割(役員・顧問など): 報酬額:①100万円-500万円未満 ②500万円以上
② 株の保有と、その株式から得られる利益 (1つの企業の株式利益が年間100万円以上、あるいは当該株式の5%以上保有のものを記載)	有 ・ 無 (有の場合は下記内容を企業ごとに記載) 企業名: 持ち株数%: 申告時株価(一株あたり): 株式利益:①100万円-500万円未満 ②500万円以上
③ 企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬 (1つの特許使用料が年間100万円以上のものを記載)	有 ・ 無 (有の場合は下記内容を特許ごとに記載) 企業・団体名: 特許名: 報償額区分: 報酬額:①100万円-500万円未満 ②500万円以上
④ 企業や営利を目的とした団体より、会議の出席(発表)に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当(講演料など)やパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料(1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載)	有 ・ 無 (有の場合は下記内容を企業・資金提供者ごとに記載) 企業・団体名: 講演料区分: 講演料など:①100万円-400万円未満 ②400万円以上
⑤ 企業や営利を目的とした団体が提供する共同研究・受託研究など(1つの企業・団体から、申告者個人または申告者が所属する講座または研究室に総額が年間200万円以上のものを記載)	有 ・ 無 (有の場合は下記内容を企業・資金提供者ごとに記載) 企業・団体名: 研究費区分: 研究費:①200万円-1000万円未満 ②1000万円以上
⑥ 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学(奨励)寄付金(1つの企業・団体から、申告者個人または申告者が所属する講座または研究室に総額が年間200万円以上のものを記載)	有 ・ 無 (有の場合は下記内容を企業・資金提供者ごとに記載) 企業・団体名: 研究費区分: 研究費:①200万円-1000万円未満 ②1000万円以上
⑦ 企業などが提供する寄付講座 (企業などからの寄付講座に所属している場合に記載)	有 ・ 無 (有の場合は下記内容を各講座ごとに記載) 寄付講座の名称: 設置期間:
⑧ その他の報酬(研究とは直接関係ない旅行、贈答品など)	有 ・ 無 (有の場合は下記内容を各研究ごとに記載) 企業・団体名: 報酬内容: 報酬額:①5万円-20万円未満 ②20万円以上

本利益相反申告書は論文掲載後(または学術集会后)2年間保管されます。

(申告日) 年 月 日

発表者署名(筆頭発表者・責任発表者) \_\_\_\_\_ 印  
( )内のいずれかを○で囲んでください。

\*本書式は学会ホームページからダウンロードできます。